



第143回触媒化学研究センター談話会

演 題: 「ゼオライトおよびナノポーラス材料の
開発と微細構造解析」

講演者: 佐々木優吉 博士
(財団法人 ファインセラミックスセンター
主任研究員)

日 時: 2003年3月13日(木)
15:30 - 17:00

会 場: 北海道大学理学部本館S - 302号室

要 旨: 良く知られているように、ゼオライトやナノポーラス材料は電子線照射によって容易に損傷するため、それら微細構造解析に電子顕微鏡法を適用するためには少しの工夫を必要とする。しかし、電子顕微鏡観察によって得られる知見は、他の解析手法では得ることができないユニークな情報であり、且つまたイメージを中心とする直接的な情報であることから、材料開発を進める上で大変貴重な研究手段となっている。

本講演では、ゼオライトやナノポーラス材料を対象とする電子顕微鏡技術を紹介するとともに、材料(ゼオライト膜&メソポーラスシリカ膜)開発に対する電子顕微鏡技術の有効性について実例を示しながら発表したい。

《連絡先》北大触媒化学研究センター 触媒設計化学分野
市川 勝、福岡 淳 (TEL 011-706-3696 FAX 011-706-4957
e-mail: fukuoka@cat.hokudai.ac.jp)